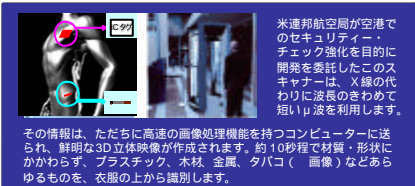


第2号刑務所 P F I 事業について

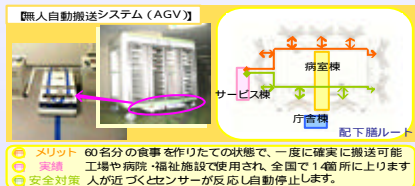
< 島根あさひ社会復帰促進センター整備・運営事業 >

効率的 効果的な施設運営

ICタグによる位置情報把握
セーフビュー等の最新機器の導入



トリプルフェンスセクターによる多重保安構造
無人自動搬送システムによる配下膳



ループプランによる効率的な動線
民間ノウハウを積極的に活用

事業予定地 **島根県浜田市**



事業者 **島根あさひ大林組・ALSOKグループ**

大林組, 総合警備保障, 日本電気, 丸紅
グリーンハウス, PHP研究所, みずほコーポレート銀行 他

犯罪傾向の進んでいない受刑者 2,000名収容

落札金額 約878億円
(契約金額 約922億円)

国庫債務負担行為
限度額との差
約103億円
約10.1%の削減

平成20年10月収容開始

矯正教育, 職業訓練の充実

「調査」と「処遇」を一体化させた効果的な処遇を実現

労働需要の大きい福祉系職業訓練の充実と社会貢献作業の導入

特別なケアを要する受刑者の処遇

ホースプログラム等のアニマルセラピーを実施



医療法人と協働して特別なケアを要する出所者のための社会内処遇施設を所外に設置

就労支援の充実

就労支援NPO法人を所内に設立し出所後の就労あっ旋等の支援を実施

受刑者の再チャレンジを支援

農林水産作業の実施

～ 地域資源の力を借りて ～

森林管理作業
「癒しの森」を構外作業として整備、地域に開放

援農等の農作業
ハウスでのパラ水耕栽培
茶葉栽培, 有機農法
耕作放棄田の整備と「昔ながらの米作り」
湾内作業

「生」から「共創」へ地域と共に創る施設を目指して

～ 構造改革特区制度の活用 ～

業務の大幅な民間委託

職員ポストの約半数が民間人

～ 地域雇用の増大 ～

島根県に診療所を管理委託

眼科診療を地域住民に開放

～ 地域医療の充実 ～

新しい社会復帰コミュニティの形成

保育園等の市民開放施設を設置



国民に理解され、支えられる刑務所